

JP



Safety Reel

ガイド

1991123XX - ケーブルリール、M (電気)



Edition B - 2022-06-02



取扱説明書:

www.cejn.com/safetyreel

EC 適合宣言 - 当社は、以下を宣言します。ケーブルリールタイプ 1991123XX は 2006/42/EG、2014/35/EG、SS-EN 61242_1997/A2_2016/C1、SS-EN_61316 に準拠しています。

CEJN AB
Hasslumsvägen 33
S-541 25 Skövde
Sweden
www.cejn.com

1. 安全性



警告!

本製品は、特定の用途に対する適合性を評価するのに必要な技能および知識を有する者による使用を意図しています。本製品の取り付け、使用、または保守を行う前に、すべての安全に関する注意事項をよくお読みください。ケーブルリールは、資格のある技術者 (例えば電気技師) だけが取り付けまたは修理が可能です。ケーブルリールは、熱過負荷保護回路を搭載しており、正しく取り付けする必要があります。正しくない場合、感電の危険性が高まります。このケーブルリールは、SS-EN 61242_1997/A2_2016/C1 および SS-EN_61316 に準拠した機能性と品質試験を受けています。



特定の国の設置規則に従ってください。リールは、屋内と屋外での動作に適した IP44 です。プラグを交換する際には、IEC 60309-1 または IEC 60309-2 に準拠したプラグ (最小 10A、IP44) のみを使用することができます。



ケーブルリールとケーブルは、使用する前に定期的に損傷や摩耗を確認する必要があります。損傷や不具合が見つかった場合は、直ちに修理してください。壊れたケーブルは必ず交換してください!



ケーブルリールに接続された機器は、ケーブルリールの最大消費電力を超過してはなりません。ケーブルリールの改造は、安全上の理由から禁止されています。



危険!

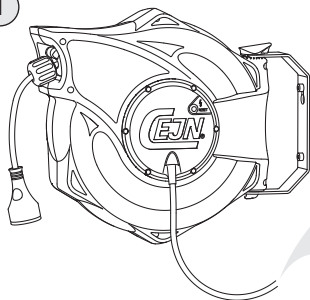
帯電部に接触すると感電、怪我、死亡事故につながる可能性があります! 電源に接続しているときは、ケーブルリールを開けないでください。電源装置は、サービスまたは修理の前に必ず切断してください。

2. 取り付け

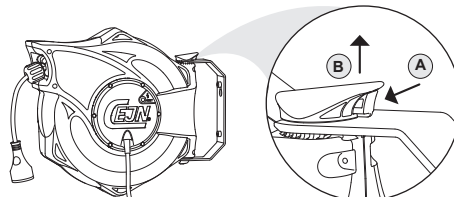
詳しいリールの取り付けおよび操作方法は、www.cejn.com/safetyreel の説明ビデオを参照してください。

2.1 組み立て

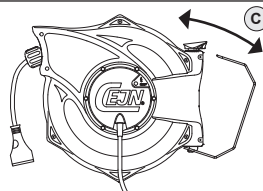
1



2

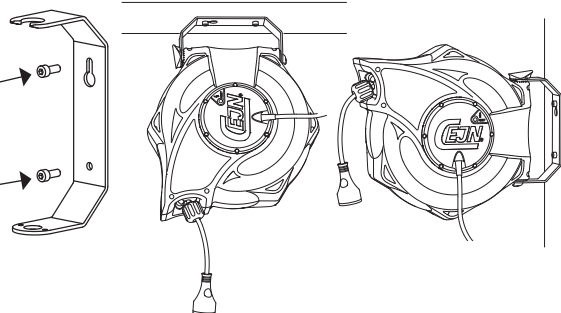


3

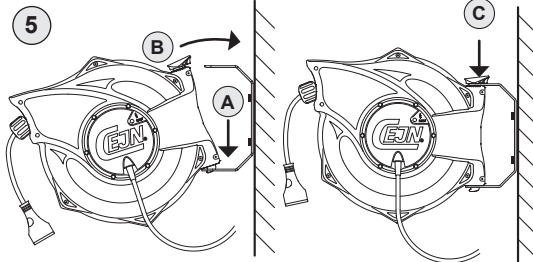


4

120 mm / 4.72 インチ



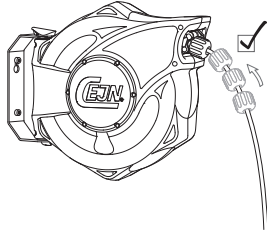
5



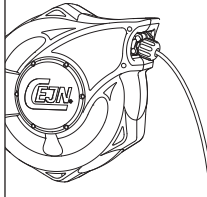
3.操作

2.2 ストップボール位置

ストップボールは内側への移動が可能です。パネの張力を調整する必要はありません。詳細情報については、www.cejn.com/safetyreel で説明ビデオをご覧ください。

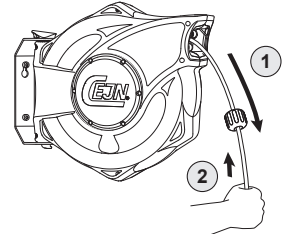


3.1 ケーブルを引き出す

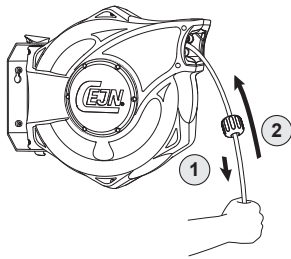


(1) 必要な長さのケーブルを引き出します。

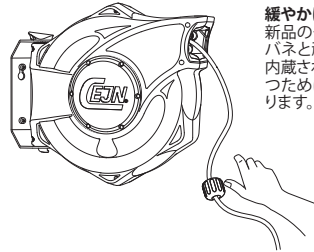
(2) ケーブルをロックするには、ケーブルをゆっくりと少しだけ引きます。すると「カチッ」という音がして、ロックが掛かります。



3.2 ケーブルを巻き取る



リールの使用を終了するときに、ケーブルのロックを解除するには、(1) リールを少しだけ引き出します。するとタッチから「カチッ」という音が聞こえます。
(2) その後、ケーブルを筐体にゆっくりと巻き戻します。



緩やかに巻き取る

新品のセーフティリールには、強力なパネと頑丈なドラム遠心ブレーキが内蔵されており、作業環境を安全に保つために、ゆっくりとしっかりと巻き戻ります。

3.3 ケーブルが完全に巻き戻らない

ケーブルを巻き取る際に詰まる場合は、ケーブルをすべて引き出し、巻き取り補助なしで巻き取ってください。その他の問題または異常が生じた場合は、お近くの販売店にお問い合わせください。その他のガイドスは www.cejn.com/safetyreel で説明ビデオを参照してください。

4.誤動作/アクション

接続された機器が起動しないか、突然オフになり、再起動できない

ケーブルリールが電源に接続されていることを確認します。すべてのヒューズに問題がないことを確認します。ヒューズに問題がない場合、熱過感知保護回路がケーブルリールへの電源供給を遮断します。接続された機器がケーブルリールを過負荷にしているか確認します。電源装置を再びオンにする前に、接続されているすべての機器をケーブルリールから外す必要があります。ケーブルリールが冷えたら、約5分後にリセットボタンを押すことができます。

5.メンテナンス



- ケーブル、ケーブルガイド、外部部品に問題がないか定期的に点検を行ってください。
- 損傷や不具合が見つかった場合は、直ちに修理してください。
- 修理および保守は資格を持つ技術者が行ってください。
- 必ず純正の交換用部品を使用してください!

6.廃棄/リサイクル



重要事項
当社の環境保護活動にご協力ください。地域の環境規制に従ってケーブルリールの廃棄を行ってください。



7.保証

CEJN AB は製造日から2年間の保証を提供します。保証に関するお問い合わせは、購入した販売店にお問い合わせください。

8交換用部品

安全のため、純正の交換用部品のみを使用してください。交換用部品の全概要は、www.cejn.com/safetyreel を参照してください。

Marcus Allerbjer
Marcus Allerbjer
CEJN AB